

## 11月定例会

# コロナ禍 飲食店に打撃

## 外旭川の負の経済効果を示すべき



本会議で一般質問に立つ山崎宗雄議員

山崎宗雄議員は11月定例会で一般質問に立ち、外旭川の街づくりや千秋公園の魅力向上、バイオエネルギー発電など、多岐にわたる政策課題について執行部を質しました。外旭川のまちづくりに関しては、既存飲食店や店舗が被る「負の経済効果」を示せと鋭く迫りました。

山崎「日本ではじめて新型コロナウィルスの感染が確認されてから3年。コロナ禍という言葉が生まれ、多くの経済活動に支障が出ました。中でも最も災いを受けた業種の一つが飲食業だろーうと思います。川反からは客足が遠のき、空き店舗が目立っています。あるNPOの調査によると、2018年秋からの3年半で、川反の飲食店は154軒も閉店し、新規店舗を差し引きして

も118軒の減となっています。今行政がすべきは、これまで秋田に賑わいを作り出し、雇用にも大きく貢献してきた既存の飲食店に対し手を差し伸べ、さらに営業を続けてもらうことの手助けをすることです。県外資本と一緒に郊外に新たな飲食店街を含む商業施設を作ることではないと思います。経済波及効果を示せという声もありますが、外旭

# 生ゴミをバイオ発電に

## ゼロカーボン社会をめざして

山崎「民間バイオマス発電に関して、6月定例会で環境部は「循環型社会の構築に貢献するもので、利用拡大に向け取り組んでいく」旨の答弁をしています。私もバイオマス発電の発電施設を訪れ、発電の仕組みや、搬入される生ゴミの現状などを視察してきました。ゼロカーボン社会を目指す秋田県にとって、太陽光や風力と並んで、柱のつに据えていくことが必要だろーうと思います。将来的には新潟県長岡市のよう

に、家庭から出る生ゴミも分別回収して原料にすべきだと思えますが、まずは行政が関わる施設から排出される生ゴミを焼却せずにメタン化し、発電すべきだと思えます。外旭川に再整備される卸売市場から排出される生ゴミを、バイオマス発電の原料として回収すべきと考えます。産業振興部長「現在、卸売市場においては、市場内事業者で構成される秋田市卸売市場協会が、鮮魚を解体した際の骨や内臓などをリサイクル会社に供給し、有効活用を図っているところなんです。卸売市場の生ゴミをバイオマス発電に活用することは、環境負荷の軽減につながるほか、処理経費の削減効果も期待できることから、今後、卸売市場再整備基本計画の中で検討してまいります。

# 千秋公園をワクワクする場所に

## 歴史ゾーンだからこそ文化を育むステージを

山崎「私たちの世代が子どもの頃は、千秋公園二の丸には動物園があり、お猿の電車が走っていました。当時の子どもにとっては、テーマパークのようなワクワクする場所でした。現在、入園者数は平日1000人、休日1500人。全国的に比較すると、高齢者の利用割合が多いことがわかっています。少子高齢化傾向の反映ともいえますが、公園内

若者にとって魅力ある施設がないことが影響しているのだからと思われれます。秋田藩は秋田蘭画に見られるように、進取の気性に富み、新たな文化を取り入れ、育てた歴史があり、藩主佐竹氏の城跡である千秋公園も、文化を育む場所でありたいと考えます。

歴史ゾーンにある香雲亭の跡地に音楽や踊り、芝居など市民の文化活動を育む野外ステージを造っては

どうでしょう。建設部長「香雲亭については、既存の建物を活用する民間事業者を公募する予定としており、現時点では建物を解体撤去し、野外ステージを整備する考えはありませんが、今後も千秋公園の持つ歴史的な魅力を生かした芸術・文化活動およびイベント等と連携し、時代に即した、より魅力あるにぎわい空間を目指してまいります。

# なぜコンパクトにするのか

## ギョツと密度の濃い秋田市に

新聞報道などでコンパクトシティという言葉をよく目にします。コンパクトという言葉は辞書で引くと「小形で中身が充実していること」「ぎゅしり詰める、圧縮する」とあります。▼コンパクトシティと聞くと、駅前だけに建物を造ることとか、街を小さくすることだと誤解している人は決して少なくないようです。それは穂積市長の説明不足が原因だと思えます。

▼そうではなく、人口減少社会にあっても、バスなどの公共交通や、ガス・水道・電気といったインフラを維持していくことができる、ギョツと密度の濃い地域を作っていくこと

商業地域を広げると人口密度はさらに低くなります。▼人口密度と経済活動は相関関係にあります。都市機能を

集約すればインフラの維持コストも抑えられ、最終的には全市に利益をもたらすことができるのがコンパクトシティです。



# 映画ロケで観光振興を フィルムコミッションの窓口必要

山崎国では映画などのロケに伴う経済効果に着目し、観光庁は地方自治体や旅行会社、出版社などで組織するロケツーリズム連絡会を立ち上げ、ロケを契機とする地域に根ざした観光振興のあり方について検討を行っています。

ロケツーリズムによる地域振興マニュアルでは、ロケツーリズムを映画・ドラマ・アニメ等のロケ地を観光資源として活用した体験型観光の一つであると定義づけています。

秋田市の場合、公的機関にロケの窓口が無いため、映像関係者がオファーを出しにくい状況となっており、派生する様々なビジネスチャンスの機会も捨ててしまっているのが現状です。積極的に映画等のロケーションに対応することは、



再質問で市当局を鋭く質す山崎宗雄議員

本市の魅力をPRし、まちへの誇りと愛着を育み、さらには大きな経済効果が期待できるため、シタイプロケーションの環としてフィルムコミッション窓口を設置すべきと考えます。観光文化スポーツ部長

本市では、映画等のロケーションは効果的な観光プロモーションにつながるものと捉えており、これまでも県内自治体や関係団体との連携による番組誘致などを、観光振興課を窓口として対応しております。

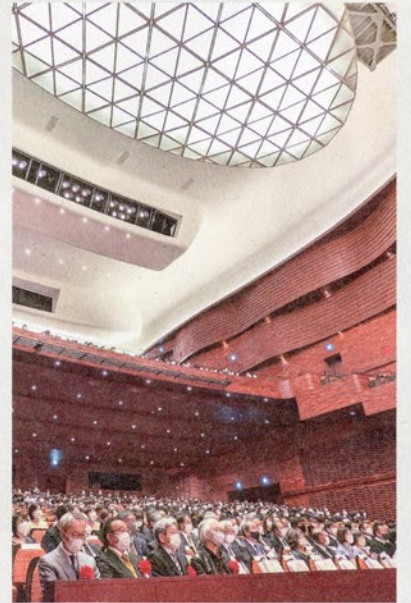
そのため、専門窓口の設置は現時点では考えておりませんが、今年度完成予定の観光素材をまとめたウェブサイトの公開に併せ、ロケ支援に関する問い合わせ先等についてもホームページなどで情報発信してまいります。

## 立地適正化

実施計画です。

秋田市を高次広域拠点(秋田駅から山王地区)と、生活拠点としての南部(秋田新都市、東部(秋田駅東地区)、西部(新屋地区)、北部(土崎地区)、河辺(和田地区)、雄和(妙法地区)の6つの地域中心を対象に、生活に必要なサービス機能を集約し、それぞれの

## 文化行政について 事業を具体的に提案



あきた芸術劇場ミルハス大ホールにて

▼アトリオン音楽ホールが改修工事で利用できない期間、市民の文化活動の機会をどう確保するのか。

▼2024年に生誕120年を迎える勝平得之は、本市の田園風景や街並みの美しさを描いている。シタイプロケーションに活用してはどうか。

▼昭和の文化人のサロンだった「叢園」を再評価し、古民家に保存されているバックナンバーを市が保存公開すべき。

秋田市には市政の向かう道筋を示した様々な計画やビジョンがありますが、「立地適正化計画」(平成30年策定)は、コンパクトシティを具現化するための地域に住む人が地域内で容易にサービスを受けられるようにする、多角集約型のコンパクトシティを目指しています。このなかで東部、西部、北部には店舗面積一万平方メートル以上の小売商業施設は誘導しないとしています。私も指摘しましたが、外旭川のまちづくりについて、議会で「整合性がとれない」という声が出るのは、この立地適正化計画と相容れないからです。農地を潰してショッピングセンターを作ろうというのですから、穂積市長は市民が理解できるように説明する必要があると思います。(山崎)

### 責任編集



山崎宗雄

- ★当選1回(令和3年補選)
- フロンティア秋田副幹事長
- 教育産業委員
- 文化芸術の振興を考える議員の会幹事
- 自殺対策を考える議員の会
- 市議会政策研究会
- 公共交通研究会
- 秋田市南通築地15の16



県市連携施設の秋田芸術劇場  
ミルハスの舞台裏や楽屋も視察しました



長く市民に親しまれた佐竹史料館  
2025年3月にリニューアル・オープン予定



今春公開される旧松倉家住宅  
芸術文化振興議連で工事現場を視察



民間のバイオマス発電所を視察  
一般質問で取り組みを質しました



フロンティア秋田の控室  
新人からベテランまで6人が机を並べています



蜘蛛の糸20周年記念シンポジウム  
自殺対策議連の倉田会長と参加しました

## 写真で見る 会派や議連の活動

市議会では会派としての活動や、議員の会(任意団体)の活動など、本会議が開かれていない期間も議員として活動しています。

また委員会での審議や一般質問に活かすため、議員活動の一環として市が関わる施設を視察したり、会派で県外の先進地を行政視察することもあります。

今年度の活動の一端を写真で振り返ってみます。ミルハスの開館、熊本への会派視察、今春公開の旧松倉家住宅、2025年2月まで閉館する佐竹史料館などです。



公共交通が充実している熊本市  
会派の共通関心事として行政視察

## 会議録や中継・録画映像をご覧ください。

秋田市議会のホームページでは、本会議や各委員会の会議録、本会議の中継・録画映像をご覧ください。皆さまが一票を託した議員が、どんな問題意識を持って、どんな質問・議論をしているのか、是非ご覧ください。



<https://www.city.akita.lg.jp/shigikai/>